

ふれあい

平成28年 2月 第356号
大代地区コミュニティ推進協議会
(広 報 部)
事務局：大代地区公民館
TEL 022-364-8442

掲 載 目 次

- 新年を祝う会を開催しました・・・1
- 山茶花大学「新春のつどい」・・・2
- 社会の仕組み・・・2

- 東区の餅つき大会・・・3
- ふれあい川柳・・・3
- 砂押川外河川災害復旧工事1月の報告・4

大代地区の世帯数(平成27年12月31日現在): 東区348、中区349、西区338、北区120、南区619、合計1,774

新年を祝う会を開催しました

地域づくり部長 木村 好男

恒例の新年を祝う会を1月9日(土)午前11時から小野屋ホテルにおいて開催いたしました。参加者は、大代地区の方々を始め、日ごろ地域のコミュニティ事業にご協力いただいている来賓の方々のご出席を頂いて盛大に行われました。

当日は、晴天に恵まれ、寒い中にも心地よさを感じる1日でした。9時30分、担当スタッフが集まり、協賛としていただいた商品の袋詰め・配列や来賓の受付、会場案内など、皆さん協力し合って手際よく準備をしていただきました。

行事が始まり、先ず主催者を代表して熱海五郎会長が挨拶を行い、引き続き来賓の方々による祝辞、その後大代地区公民館長の乾杯の音頭で祝宴が始まりました。



余興は、暁流仙台南支部による日本舞踊、

大代第一・第二百寿会による踊りの他、カラオケ自慢の方々がステージで歌を披露し、宴を大いに盛り上げてくれました。



余興の後、当会で準備した賞品や企業の皆様から協賛いただいた賞品の抽選会を行いました。自分の番号が当たると拍手喝采の中、運を勝ち取った様子で、賞品を受け取っておりました。

最後は、大代中区長、本郷良正さんの万歳三唱、藤原副会長の閉会の挨拶で賑やかな新年を祝う会を終了することができました。

山茶花大学「新春のつどい」

広報部

1月20日（水）の山茶花大学で、多賀城市芸術文化協会の協力を賜り、箏（琴）・日本舞踊・詩吟・琵琶を鑑賞する「新春のつどい」が開催されました。

実施した演目を紹介します。初めは、箏曲（そうきよく）「うたその会」による箏



の演奏で、「富士山」、「お猿のかごや」等の懐かしい昔の曲の演奏に合わせて、参加者も合唱しながら鑑賞しました。

続いて、瑞穂流瑞穂会による日本舞踊で「祝賀の舞」、「寿酒」の二曲の披露。



3番目は、瑞祥流多賀城支部の詩吟。



引き続きご参加いただきました。

「松島」、「興を遣るの吟」、「春暁」を披露しました。
詩吟の次は、暁流の方々による日本舞踊。新年を祝う会に



演目は、「二輪草」と「花は咲く」。

最後は、瑞祥流多賀城支部の詩吟と、琵琶、「うたその会」の箏と合わせた「小督」（こごう）を鑑賞し、終了後、琵琶、箏に触れる時間をいただきました。



社会の仕組み

大代東区 藤原 昭雄

会社では、会長、社長、部長、課長、係長、班長（チームリーダー）班員で成り立っています。

それぞれが、自分のポジションで、それぞれのチームの意見、考えをまとめて、会社の発展、社員の生活の安定（健康、収入）の為に尽力し、それで、会社、社会が成り立っています。

では、今日の生活を営む大代地区ではどうなっているでしょう。

多賀城市では、市長、市議会、市役所の各担当部署の長や職員。各行政区長、町内会長、町内会役員。学校関係は、PTA会長、役員が全体をみて、住みよい町、子ども達がのびのび育つような町になるように、行政に提案し町民の意見を聞き、町内会活動、育成会の活動を行っています。

しかし、町内会、育成会の役員には限りがあります。そこで多くの意見、考え方を述べて頂く為に、年1回ですが総会や役員の交代など多くの方々が関わりやすいようにしています。それは、限られた人だけの考えだけでは問題解決にならないので、多くの方にかかわってほしいものです。ニュース等で、隣人トラブルをテレビ、新聞でよく目にします。なぜなのか、回避できないものなのか、考えた時に周りが職業も家族構成、生活パターン等の違いや生活音、ペットの好き嫌いなどがトラブルの原因の大部分ではないかと思われます。

これらの原因は日頃の近所付き合いでかなりの割合で防げますが、世の中は一人では暮らせません。したがって社会の仕組みを利用し、また協力して多くの意見を述べ、より良い環境づくりをいたしましょう。それには、町内会、子ども会、育成会

に進んで参加し多くの意見をだし、その絆で防犯、減災にも対応できます。逆に、世の中の流れや行事に不参加であれば、行事そのものが気になり、不満からトラブルのもととなります。ぜひ、進んで参加し、楽しいひと時をすごしましょう。

東区の餅つき大会

大代東区 佐藤 捷逸

昨年暮れに、東区恒例の餅つき大会が実施されました。温暖な天候に恵まれ本当に楽しい半日を過ごすことが出来ました。

昔ついた思い出もあり、何となく杵に手をかけ、餅突きに参入。2〜3回位まで杵を振り下ろすことが出来ましたが、4度目の振り下ろした杵が、臼の縁をついてしまいました。合いの手を入れて、餅をかえしてくださっている人の手や頭をつかないでよかったですと早々に手を引きました。

・・・落日の紅葉を感じました。

餅つきをした子供さん達も、多くいました。特に上手に杵を振り下ろしてました。餅つきを指導してくださっている方の指導を忠実に受け入れてついているからだろうと想像しました。小さい子供さん

もお母さんに手を添えてもらって餅つきをしている姿も見られました。餅つきに参加されているほほえましい風景に感じます。そして、お母さん子育て頑張れ、ちびっ子たくましく育て、東区の餅をたくさん食べて思い出をたくさんつくれと見ていて心からの応援歌になりました。

食文化が進む中、正月の餅、何時か切り餅だけが、正月の餅のようになっていきますが、日本古来の餅の作り方、食べ方をいつまでも存続させたいものと思います。特にあんこ餅、納豆餅、ごま餅、きなこ餅、豆餅、くるみ餅、お雑煮餅など種類の豊富な食べ方は、忘れられていることだろうと想像いたします。忙しい日常に、面倒くさいと考えられますが、正月ぐらい家族で何かつくって食べてみてはどうかと思います。

取材の傍ら、あんこ餅を頂きました。ご馳走さまでした。早朝から準備されていた方々に本当に東区の力を餅に感じました。何時までも楽しい日本古来の行事が存続出来ますようお祈りしたいと思います。

ふれあい川柳

大代西区 藤田 遊子

風邪薬 こつそりのんで 寒稽古

砂押川外河川
災害復旧工事
一月の報告

工事協議会

大代地区の皆様には、日頃より復旧工事にご理解、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

東北地方太平洋沖地震被災地、押川・砂押川・旧砂川の災害復旧工事、河の下記の通り進めております。

新護岸堤防としての基礎工、盛土工、被覆工を主に施工を進めています。

引き続き、皆様からの工事へのご理解、ご協力を賜うたいと願っております。

工事に関するご意見やお気付きの点などがありまして、お手数ではありますが、お願ひ致します。

3740
352

す。

東北地方太平洋
中地震で被災し

し 沖
た 埤
砂 震
押 で
川 被
・ 災
旧 し
砂 言

押川・砂押貞山運

河川の災害復旧工事

めております。

新護岸堤防とし

ての基礎工、盛土工、皮覆工を主とする。

二 夜 二 三
施 工 を 進 め て い ま

す。

引き続き、皆様の
工事への

理解、ご協力を賜

りたいと願つてお

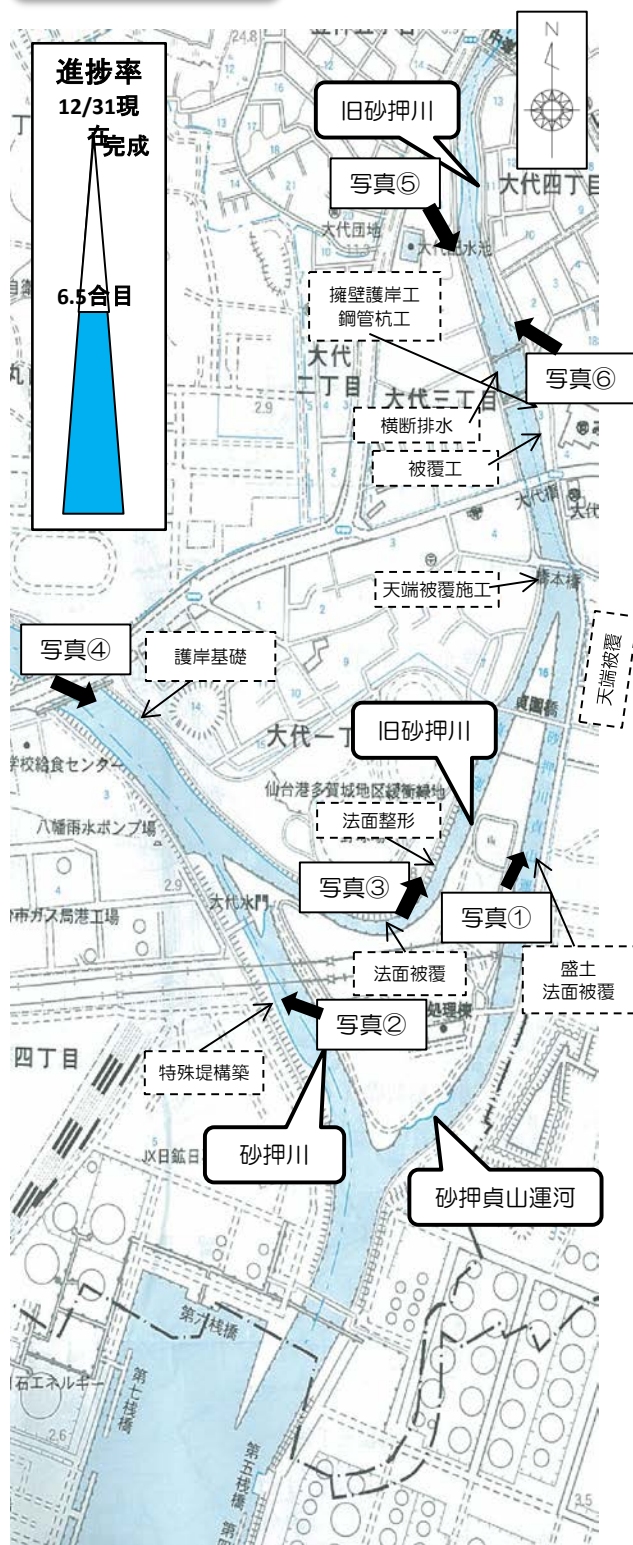
ります。

意見やお気付きの

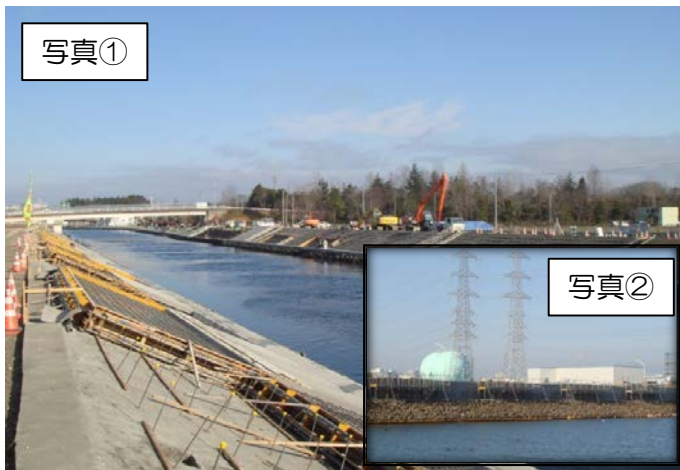
点などがありました。

あたからお手数では
ありませんが、ご一

工事場所



写真①



貞山運河と旧砂押川では盛土と法面被覆工を継続で進めています。
砂押川では特殊堤(壁堤防)構築を継続しています。
多賀城市道では、片側交互通行にて天端被覆を開始しています。

写真③



写真③は旧砂押川左岸側、川表法面整形の施工を行っております。
写真④は砂押川左岸での矢板打込み完了いたしました。
※インターネット利用で工事の状況が見れます。
ページURL <http://www.gembaroid.net> で ID:hc0802,パスワード:
998633を入力ください。(AM 9:00 ~PM 5:00)

写真⑤



旧砂押川A工区は堤脚水路が完成し横断排水を行います。C工区(橋本橋～貞園橋間左岸)は、橋本橋付近の表法被覆工の施工を行っています。E工区船溜り場については、地盤の改良工及び鋼管杭工が完成し、擁壁護岸工を行っています。F工区は、捨石工が完成し、法面被覆工をおこなっています。連日片側交互通行のご協力ありがとうございます。